

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

- SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES
- RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION
- LIFE ON LAND



「ヒトと地球に優しい害虫防除」の完全実践を目指し、飲食店・特定建築物一般家庭の害虫防除を行う際、従来からの殺虫剤散布施工だけではなく事前調査の結果分析を基に「IPM手法」を活用した総合的な防除対策を実施することで、殺虫剤の使用を最低限に抑えることを可能とする
上記により、生態系が有する本来の病害虫・雑草への抑制機能を引き出すとともに、人に対する健康リスクと環境への負荷軽減を実現し
長きにわたる課題解決に大きく貢献する

※「IPM」：「Integrated Pest Management」（総合的病害虫・雑草管理）の総称。
利用可能なすべての防除技術（耕種の防除、物理的防除、生物的防除、化学的防除）の経済性を考慮しつつ、総合的に講じることで、病害虫・雑草の発生を抑える技術。

■殺虫剤の使用を最低限に抑えるため、以下①～④のサイクルで害虫防除を実施する。

- ①害虫の生息調査を実施する。
- ②殺虫剤散布の前に閉塞など物理的防除を検討する。
- ③（薬剤散布の必要がある時のみ）殺虫剤を局所処理する事で生息数を早急に減少させる。
- ④施工後の害虫生息調査を実施し、効果判定を行う。

■ヒトと環境に優しい殺虫剤を採用する。

- ・害虫の生息が認められ殺虫剤を使用する際も、有機溶剤を極力使用していない、環境への負荷が少ない殺虫剤（ベイト剤、マイクロカプセル剤、水性乳剤、FL剤など）を採用することで、環境への負荷を最小限に抑える。

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

● SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES
● LIFE ON LAND



「特定外来生物対策」として、特定外来生物である
ヒアリ、セアカゴケグモ、アライグマの生息調査及び
防除方法の研究を行い、その対応を可能にすることで
生態系等に係る被害の未然防止に貢献する

- 特定外来生物に対する研修会を年1回以上実施する。
- ヒアリ、セアカゴケグモ、アライグマの生息調査及び防除作業を実施する。

【主たる活動実績】

- ・ セアカゴケグモ（調査2023年107件、防除2023年107件）
- ・ ヒアリ（調査2023年6件、防除2023年6件）
- ・ アライグマ（防除2021年9件、2022年9件、2023年8件、2024年6件）

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

- GOOD HEALTH AND WELL-BEING
- QUALITY EDUCATION
- DECENT WORK AND ECONOMIC GROWTH



高度な専門性が要求される現場において、質の高い社員教育の実践及び資格取得サポートにより業務に必要な知識や技能を習得できるシステムを構築する。また、健康経営の促進及び福利厚生充実で社員のウェルビーイングの向上によりディーセント・ワークを実現する

- 雇用に関して新卒採用も過去10年間で6名の実績、今後とも新たな雇用を創出する。
- 業務上の専門性を高めるための研修や講習会を実施する。
 - ・新卒のみならず、中途採用者に対する基礎研修も行う。(1名あたり480時間)
 - ・高度なスキルや専門性を習得できる教育プログラムを開発する。
- 対象資格33種類を超える、業務に必須である分野の資格取得サポートのより一層の充実を図る。
- ウェルビーイングの向上のための施策を拡充する。
 - ・完全週休2日制の実施や産休育休の制度の確立など、社内規定の整備を行いすべての社員が健康で働きやすい職場環境を創る。

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

● GOOD HEALTH AND WELL-BEING



「害虫や動物が媒介する感染症」に対して
防除及び消毒を行うことで、地域社会の
公衆衛生の向上及び感染症対策を促進する

- デング熱、ウエストナイル熱、チクングニヤ熱を媒介するヒトスジシマカの生息調査、防除作業を行う。
- 新型コロナウイルス、鳥インフルエンザウイルス対策として消毒業務を行う。

【主たる活動実績】

- ・鳥インフルエンザ防疫活動（2021年、2022年、2023年）
- ・豪雨水害による消毒作業（2011年、2019年）
- ・新型コロナウイルス感染症陽性施設の消毒作業
（2020年127件、2021年313件、2022年307件、2023年62件）

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

● SUSTAINABLE CITIES AND COMMUNITIES



日本の文化財は有機素材が多く、文化財害虫やカビなどの
被害防止対策を行うため、専門的な資格を取得し
環境調査、同定、燻蒸処理などを実施する

- 「公益財団法人 文化財虫菌害研究所」の所定研修を受講する。
- 「文化財虫菌害防除作業主任者研修」を実施する。
- 「文化財IPMコーディネータ」等の資格を取得した作業員が
環境調査、同定、燻蒸処理などの業務を行う。

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association

JSA CERTIFIED

SDGs事業認定証

認定日 2024年8月1日

- GOOD HEALTH AND WELL-BEING
- RESPONSIBLE CONSUMPTION AND PRODUCTION



業務で使用する殺虫剤は環境への影響を極力最小化できるものを選定する。廃棄物の管理においても特別な注意を払い
機材の長寿命化や殺虫剤散布のための「噴霧器」
「ミスト機」「ULV機」の使い捨て防止策を講じて
長期使用（10年以上）が可能になる設計により
大幅な廃棄物排出量の削減を実現する
また、社内における環境に配慮した取り組みを
社員一丸となって推進し、環境保全に貢献する

- 修理の際に使用する資機材は、再生プラスチックや省エネ効果の高い商品を選定する。
- 営業所間での物資輸送は再利用可能なコンテナボックスを用いる。
- リサイクル可能な包装資材を使用した物を選定する。
- 社内資料はペーパーレス化に務め、やむを得ず紙を使用する際は再生紙など再生利用製品を使用する。
- 顧客に提案する捕虫器などは環境負荷の少ない再生プラスチックを使用した商品や、電力消費量の少ないLED捕虫器を選定する。

This is to certify that

株式会社環境コントロールセンター

The Sustainable Development Goals are the blueprint to achieve
a better and more sustainable future for all.

They address the global challenges we face, including those related to poverty, inequality,
climate, environmental degradation, prosperity, and peace and justice.

The Goals interconnect and in order to leave no one behind,
it is important that we achieve each Goal and target by 2030.



一般社団法人

日本SDGs協会
Japan SDGs Association